発行責任者
経理部
山崎基邦

KOTANIニュース新年号

謹んで新春のお慶びを申し上げます

令和天皇の即位に関する一連の行事がつつがなく執り行われ、新しい時代の高揚感も落ち着いてきた頃かと思います。昨年の一年を表す漢字が「令」と発表されました。一昨年は「災」だったことを考えると、何かほっこりと安心感のある字が選ばれたことで新しい年を落ち着いて迎えることができるような気がしております。足元の景気はあまり芳しくありませんが、昨年末には米中の貿易交渉に一定の成果が見られそうなニュースもあり我が国の輸出企業、とりわけ工作機械、半導体関係が動き出してくれば、小谷製作所にも大きなチャンスが訪れると確信しております。

今年は東京オリンピックの年でもあります。今年が私たちにとって平穏で収穫の多い一年でありますよう、期待してお屠蘇を頂きたいと思います。

代表取締役
小谷哲二

新年あけましておめでとうございます。

「令和」という新たな時代を迎えた日本、折しもテクノロジーの進化によってあらゆる産業が変革期を迎えています。ドローンやロボットがさかんに使用されるようになりました。さらに昨年には働き方改革の法整備がなされました。このように変化していく中で社内のインフラ整備である一貫生産ラインがほぼ構築できました。この生産設備により昨年は筐体（KOKUSAI ELECTRIC）、スターバスト本体一式（スギノマシン）などを受注することができましたことは皆様方の努力の成果だと思います。

これからは品質の安定化を図り客先の信頼が得られるように皆様と協力して発展していきたいものです。

皆様とご家族のご健勝とご多幸をお祈りいたし、更なる発展を期待しております。

令和二年元旦

常務取締役
小谷和俊

新年明けましておめでとうございます．

昨年中は大きな事故もなく、当社の生産活動に皆さんのご協力を頂き感謝いたします。昨年は元号が平成から令和へと変わり、新しい時代の幕開けでした。その中でも令和最初の流行語大賞にもなりました「ONE TEAM」ラクビー日本代表のワールドカップでの活躍がありました。日本代表ですが、多国籍で集まったチームでもあり、最初は少し違和感があったかもしれませんが、チームの目標に対しての個々における信頼、敬うといったつながりが結果へと花開き、感動、勇気を与えるものとなりました。当社も小谷製作所、システマ、実習生と三者一丸となり、厳しい世界情勢等会社の難局を乗り越えなければなりません。改善提案の実施、不合理な仕組みの見直し、攻めの活動を進めますので、よろしくお願いいたします。

新しい年が皆さんにとってより良い一年でありますようお祈り申し上げます。

小谷製作所・システマ2019年の動き

1月 ベトナム人エンジニア3名採用
2月 本社・南工場LED化工事完了
　赤江工場長退職
3月 立型マシニングセンタ導入（本社工場）
　ヤマザキマザック製
4月 小杉工場駐車場用地購入
　経営方針発表大会開催
　金融機関向け工場見学会実施
　実習生50人体制
5月 新人事評価制度開始（課長）
　射水市消防本部より防火管理表彰を受ける
　社有車ミラージュ→デリカに入替
6月 新レーザー加工機ACIES基礎工事開始
　赤井取締役退任
　経営革新計画が富山県の認定を受ける
7月 前赤井取締役より各工場に40インチテレビの寄贈を受ける
　家族手当支給条件見直し
8月 小杉工場駐車場造成完了、使用開始
　冷凍冷却式循環装置（チルドストリーム）導入
　デジタル粉塵計購入
9月 スポット溶接機（ダイヘン製）2台導入
　（第二工場、本江工場）
　バリ取り機　メタルエステ導入（本社工場）
　「ものづくり補助金採択」
　新レーザー加工機ACIES設置完了
　実習生各寮にテレビ設置
　ISO再認証審査
　Windous7パソコン、サーバー53台入替
10月 新レーザー加工機ACIES運用開始
10月 レーザー加工機TLVシステマへ移設
　業務改善提案コンテスト実施　65件
　管理職合宿開催
11月 組織変更実施　製造一課、二課、三課
　ブランク係、ブレーキ係、ＭＣ係等改編
　役職手当、出張手当見直し
　LED照明化工事完了（本江工場）
　これで全社工場LED化完了
　収益改善セミナー開催（係長以上）
12月 システマ倉庫新築工事着工

子年の縁起

子年は新しい運気のサイクルの始まりです。植物に例えると成長に向かって種子が膨らみ始める時期であり、未来への大いなる可能性を感じさせます。また、ねずみは「ねずみ算」と言う言葉があるほど、子どもをどんどん産んで数を増やしていくことから「子孫繁栄」の象徴でもあります。

株式市場にも「子年は繁栄」という格言があり、株価が上昇する傾向にあると言われています。2020年の東京オリンピック・パラリンピックによる経済効果を考えると、その格言もあながち間違いではなさそうですね。

我が家のマイブーム

品質管理室長　堀江博之

新年あけましておめでとうございます。

昨年は令和へと元号が変わり、昭和特集のテレビ番組などを観ていると、自分の幼少時代を思い出す機会が多々ありました。小学生の時にファミコンが発売されゲームをしていた記憶もありますが、やはり外で遊んでいた記憶の方が圧倒的に多く、ついつい自分の幼少時代と現在小学生の子供たちと比べてしまう事があります。昔は他人の家の庭を横切って遊んだり子供だけで山奥へ探検したりと、ある程度は許容される時代でしたが、子供に対しての安全思向やインターネットの普及など現代の子供が遊ぶ環境は大きく変わってしまったと思います。そんな時代の流れのせいか子供たちは家に居ることが多く、子供たちに少しでも自然とふれあって欲しいと思い4年前からキャンプを始めてから、今では天気が良い週末は子供達を連れてキャンプへ行くのがマイブームとなっていて、県内をはじめ石川、岐阜、新潟県などに行っています。

子供たちにとって火を焚いたり、ご飯を炊いたりする事はまだ難しいようですが、きっといい経験になってくれると思います。虫が苦手なようで昨年はクワガタが触れるようになりました。そんな些細な成長を見るのも楽しみです。川遊びをしたり海で泳いだり、自然の中で無邪気に遊んでいる子供たちの姿を見ているとキャンプを始めて良かったなと思います。

自分は父親と殆ど遊んだ記憶はありませんが、川遊びや山登りに連れて行ってもらった数少ない記憶があり、今は亡き父親の大切な思い出となっています。自分の子供たちにも、そんな思い出になってくれればと思います。

昨年は異常気象のせいか台風や熊出没が多発していましたが、取り敢えず熊だけには遭遇しない事を願いつつ、日常生活では味わえない楽しい思い出を今年も親子で作っていきたいと思います。

「技能士として」　組立課　手繰由恵

今年、入社13年目になります。昨年の私の重大ニュースは技能士という役職を拝命したことです。

私は、仕事に対し常に「手を抜かず、無駄な事をせず、時間を大切にし、責任を持ってやり遂げる」ということを心掛けています。

これは、社会人となり出会った方の指導のもと、培われたことだと思っています。

「女性だからと云って中途半端な気持ちで仕事をするな、将来結婚して出産、育児が全てだとは思わず、貴女は仕事で頑張って生きなさい。」と言われたことが原点になっているのかもしれません。

小谷製作所に入社した時からずっと、「女性を軽視している会社だな」と、「どんなに頑張っても無理・・・」と思いながらも、気を抜かずやってきたことで認めてもらうことができ、今回の昇進につながったと実感できて、すごく嬉しかったです。

これを機に、男性とは違う女性ならではの分野で活躍していくことを目標として邁進していけたらと思っています。

2019年に入社された方々

2019年	1月	ｸﾞｴﾝ ﾊｲ ｱｲﾝ	（製造二課ﾌﾞﾚｰｷ係）
		ﾁｬﾝ ﾃ ｸｱﾝ	（　〃　）
		ﾌﾞｰ ｽｱﾝ ﾄｳｲ	（製造一課MC係）
	2月	柴田 大翔	（組立課組立係）
	3月	角地 健太	（組立課塗装係）
		沖村 孝明	（製造一課ﾌﾞﾗﾝｸ係）
		濱 博美	（経理部経理係）
	4月	田開 友斗	（組立課組立係）
		増山 藍	（製造三課溶接二係）
		ﾁｭ ﾃｨ ｸｲﾝ	（総務課総務係）
	5月	竹内 智子	（営業課営業係）
	9月	五十嵐 明美	（組立課組立係）
	7月	北山 清	（総務課総務係）
	10月	田中 真理	（設計課設計係）
2019年	11月	宮重 洋一	（製造一課MC係）
	12月	中田 和博	（組立課塗装係）

㈱ｼｽﾃﾏへ転籍された方々

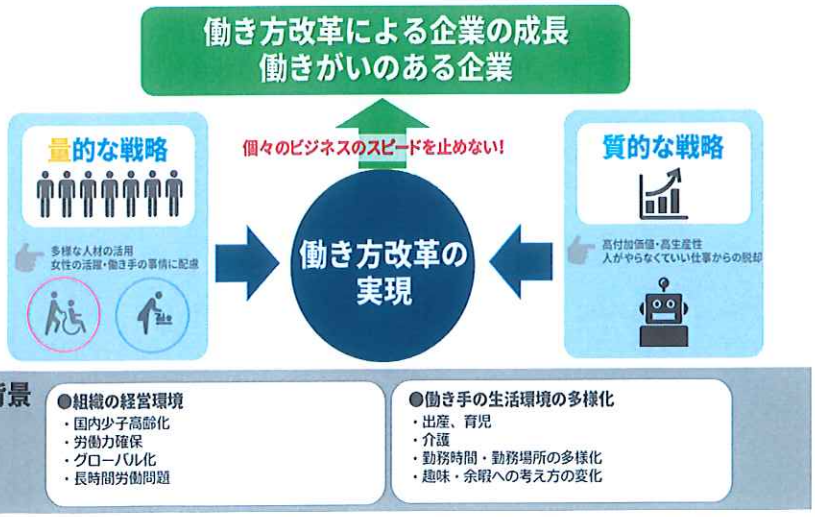
2019年	4月	東 克英	（製造一課ﾌﾞﾗﾝｸ係）
	3月	島 茂政	（製造三課溶接三係）
	5月	上竹 秀幸	（製造一課MC係）
		水戸 康弘	（製造一課MC係）

射水市商工会 優良従業員表彰

2019年10月17日（木）に開かれた射水市商工会全員大会の席上にて次の6名の方々が表彰されました。

畠山 博允	（営業課）
船守 宏俊	（製造三課）
杉本 昌美	（製造一課）
新田 朋恵	（製造一課）
大伴 正春	（㈱システマ）
伊井 豊美	（㈱システマ）

皆さん、おめでとうございました。引き続き健康に留意されご活躍をお祈りいたします。



今年から働き方改革が本格スタートです。

小谷の働き方改革

原　　則：1日8時間、週40時間を超えて働かせてはいけない。

３６協定：36協定を締結・届出すれば、
月　42時間
年間 320時間まで残業させることができる

特別条項：特に繁忙期は特別条項を締結することにより、年6回まで
月　80時間未満
年間 720時間まで残業させることができる

※小谷製作所は従業員代表（親睦会代表）との間で上記36協定、特別条項について協定を締結しております。